

南予フォーラム 2025

—廃校舎の利活用から南予地域を考える—

日時

令和7年2月14日(金)
14:00～16:30(受付13:30～)

定員

200名

場所

愛媛県歴史文化博物館
多目的ホール
西予市宇和町卯之町4-11-2

参加費

無料

プログラム

(司会 愛媛大学地域協働センター南予副センター長 笠松 浩樹)

14:00-14:10 **開会挨拶** 愛媛大学地域協働推進機構長 杉森 正敏
来賓挨拶 愛媛県南予地方局長 阿部 恭司 氏

14:15-14:55 **基調講演①** 「廃校の社会史と廃校活用による地域活性化
～道の駅保田小学校～」
きよなん株式会社 代表・運営統括責任者
豊島 まゆみ 氏



豊島 まゆみ 氏

15:00-15:20 **基調講演②** 「廃校利活用のあり方を考える教育プログラムの意義と可能性
—うわじま∞あいだいプロジェクト2023を事例として—」
愛媛大学教育学部社会科教育講座准教授
井上 昌善



井上 昌善

(休憩10分間)

15:30-16:20 **パネルディスカッション** 未来を創る！廃校舎の新しい物語

パネリスト：島の保健室(旧九島小学校・旧診療所・宇和島市)の皆様
かりえ笑学校(旧狩江小学校・西予市)の皆様
みそぎの里(旧御祓小学校・内子町)の皆様
佐田岬半島ミュージアム(旧町見中学校・伊方町)の皆様

コーディネーター：愛媛大学客員教授 **前田 眞**



前田 眞

16:20-16:30 **閉会挨拶** 令和6年度地域イノベーター育成プログラム(南予)実施報告
愛媛大学地域協働センター南予センター長 松村 暢彦



主催：愛媛大学地域協働推進機構地域協働センター南予
共催：宇和島市、八幡浜市、大洲市、西予市、内子町、伊方町、松野町、鬼北町、愛南町
後援：愛媛県、愛媛県教育委員会、
(申請中)NHK松山放送局、南海放送、テレビ愛媛、あいテレビ、愛媛朝日テレビ、愛媛新聞社



南予フォーラム 2025

— 廃校舎の利活用から南予地域を考える —

本フォーラムは、愛媛大学地域協働センター南予と南予9市町が共催し、自治体・教育施設・地域と大学等が「地域創生」に取り組む中で培われた知識と課題を共有することを目的に開催します。

全国で年少人口の減少を背景とした学校統廃合が相次いでいます。20年間(1999～2018年)で全国では5,377校が減少。愛媛県の学校減少数は133校と全国で13番目に減少率が高くなっています。このような状況の中、愛媛県南予地方では学校(廃校舎)の利活用を成功させた事例が多数見受けられます。廃校舎活用までの経緯やメリット、活用方法など情報を共有するとともに、本ディスカッションでは南予9市町で廃校舎を活用・実践している皆様にパネリストとしてご参加いただき、地域住民との交流・活動の実際や今後の問題点について意見交換します。

お忙しい事とは存じますが、多数の方にご参加いただきますようご案内申し上げます。

参加申し込み・お問い合わせ

「南予フォーラム2025参加申し込み」と明記の上、所属、氏名、連絡先(TEL、e-mail)を添えて、下記までメール又はFAXでお申し込みください。電話による申し込みは、ご遠慮ください。

愛媛大学地域協働センター南予(担当 竹村)

Mail nanyo_1@stu.ehime-u.ac.jp / **FAX** 0894-62-0597

締切日 令和7年 **2月7日(金)** (参加確認等の連絡は、いたしません。当日会場の受付にお越しください。なお、定員に達した場合のみ、申込者に連絡をし、参加のお断りをさせていただきます。ご了承ください。)

▼FAXでお申し込みの際には下記申込書をご利用ください

FAX 0894-62-0597

フリガナ	
代 表 者 氏 名	
住 所	〒 ー
電 話	
参加希望 人 数	名

注) この参加申込書でいただいた情報は、本フォーラムの運営目的以外には使用いたしません。